【SR-8　評価シート　エビデンス総体（絶対効果指標の結果を記入する場合）】

診療ガイドライン	乳癌薬物療法 CQ22
対象	再発高リスクHR陽性HER2陰性乳癌、術後
介入	Abemaciclib ＋ ET
対照	ET alone

エビデンスの強さについて，RCT は「強（A）」からスタート，観察研究は「弱（C）」からスタート。
＊各ドメインは「高（−2）」，「中／疑い（−1）」，「低（0）」の3 段階。
＊＊エビデンスの強さは「強（A）」，「中（B）」，「弱（C）」，「非常に弱（D）」の4 段階。
＊＊＊重要性はアウトカムの重要性（1 〜 9）。

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン／研究数	＊バイアスリスク	＊非一貫性	＊不精確性	＊非直接性	＊その他（出版バイアスなど）	＊上昇要因（観察研究）	リスク人数（アウトカム率） 対照群分母	対照群分子	（%）	介入群分母	介入群分子	（%）	効果指標（種類）	効果指標統合値	95％信頼区間	＊＊エビデンスの強さ	＊＊＊重要性	コメント	絶対効果	効果指標統合値	95％信頼区間
OS	RCT/1	-1	0	0	0	-1		2829	37	1.3079	2808	39	1.3889	RR	1.06	0.68–1.66	非常に弱(D)	9	immatureのため参考データ			
IDFS	RCT/1	-1	0	0	0	-1		2829	333	11.771	2808	232	8.2621	HR	0.70	0.59–0.82	弱(C)	8				
AE	RCT/1	-1	0	0	0	0		2800	446	15.929	2791	1373	49.194	RR	3.09	2.81–3.39	弱(C)	6				
QOL	RCT/1	-1	0	0	0	0												7	未報告			
コスト	RCT/1	0	0	0	0	0												3	未報告			

コメント（該当するセルに記入）

MONRCH-E	Open label					比較的短いF/U期間																